創立１１３周年　姶良市立建昌小学校　学校だより令和４年１１月号

建昌っ子だより

【校訓・キャッチフレーズ】元気で　力のある　建昌の子

ほめて，はげますことの効果

校長　坂口　利一

以前，テレビ番組で小学校３年生を対象に「３分間のひも通し」の作業をさせる実験を行ったものを視聴しました。その結果，玉をひもに通した数の平均は 74 個でした。

その後，子どもたちの作業能力・性格などをできるだけ均一になるよう等質の４つのグループを編成して次のようなコメントを与えて再度３分間のひも通し作業をさせてみました。

Ａグループ　…　何のアドバイスもせず，放任したまま。

Ｂグループ　…　「何でこれくらいしかできないのか。」といった調子でやる気を低下させた。

Ｃグループ　…　「とてもよくできたね。今度も一生懸命やってみよう。」と励ました。

Ｄグループ　…　「他のグループに絶対に負けるな。」と競争意識をもたせた。

結果は，　Ａグループ：72.3 個（－　1.7）　Ｂグループ：74.9 個（＋0.9）
Ｃグループ：94.1 個（＋20.0）　Ｄグループ：82.1 個（＋8.0）

グループを比較してみると，よい結果を出したグループと，かえって悪くなったグループとの差が大きくなっています。大きく伸びたＣグループでは，一様に成績が向上するという結果が出ました。

教育とは，「おしえ　はぐくむ」ことと言われます。子どものやる気を起こさせ，力を付けさせていくためには，大人（教師・保護者・地域の方々）の賞賛・励まし・助言・指導がとても大切になってきます。

その際，よい点を大いにほめると同時に，こうすべきところはこうだよと，はっきり指導してやることも大切です。そうすることで子どもたちは勇気付けられ，自信をもち，やる気がわいてきます。

その積み重ねが子どもとの強い信頼関係となり，子どもの個性・希望・夢・目的を引き出し，やがて自立へと向かわせることにつながります。

大切なことは，じっくりと腰を据えて，子どもを認めることから始めることだと考えます。「あなたの存在をしっかりと感じていますよ」と。

人間関係の基礎が培われ，土台ができれば，ほめる，励ます効果がより一層高まります。

子どもが自信をもてるような一言を，大人が繰り返しかけ続けることが大切だと考えています。

１２月・１月　行事予定

２日（金）：持久走大会，学級ＰＴＡ
４日（日）：市文化芸術祭
６日（火）：持久走大会予備日
８日（木）：ＰＴＡ企画委員会
１０日（土）：土曜授業
１１日（日）：市内体育館一斉清掃
１９日（日）：家庭教育フェスティバル
２３日（金）：２学期終業式
１月１０日（火）：３学期始業式